

平成30年5月に実施した「雲仙普賢岳の火山災害に学ぶ復興デザイン」火山ツアー。我々の身近にも鶴見岳・伽藍岳、由布岳、九重山、阿蘇山が存在する。あらためて「火山」と「復興デザイン」を考える機会を設けたい。

被災をイメージしづらい「火山災害」について、別府市をフィールドに「もし噴火したら?」「復旧・復興はどうあるべきか?」を考えるために、減災・復興デザイン教育研究センターでは、火山災害を想定したフィールドツアーを企画。参加者を募集する。

参加学生募集

鶴見岳・伽藍岳 火山ツアー

ツアー期日

平成30年**11月26日** **月**

[9時大学出発～現地視察～夕方大学着]

ツアー内容

鶴見岳・伽藍岳火山視察，火山災害を想定した復旧・復興の課題整理

参加費

食事代（各自で準備） ※交通費不要

注意事項

①**要申込【15名まで】** → **cerd-office@oita-u.ac.jp**

★ 氏名，所属，学籍番号，連絡先（携帯電話），応募動機を明記

★ **締切 10月31日（水）17時**

★ 今回の募集対象は学生

②ツアー当日に講義が入っていないこと。

③申込者多数の場合は選考。詳細は追ってメールにて連絡。

問合せ先

大分大学減災・復興デザイン教育研究センター

TEL : 097-554-7333 Mail : **cerd-office@oita-u.ac.jp**

主催：大分大学減災・復興デザイン教育研究センター

<http://www.cerd.oita-u.ac.jp/>

協力：気象庁大分地方気象台 アジア航測株式会社